

川口市内企業における働きやすい 環境づくりに関するアンケート

～ I. 経営者に対する集計結果～

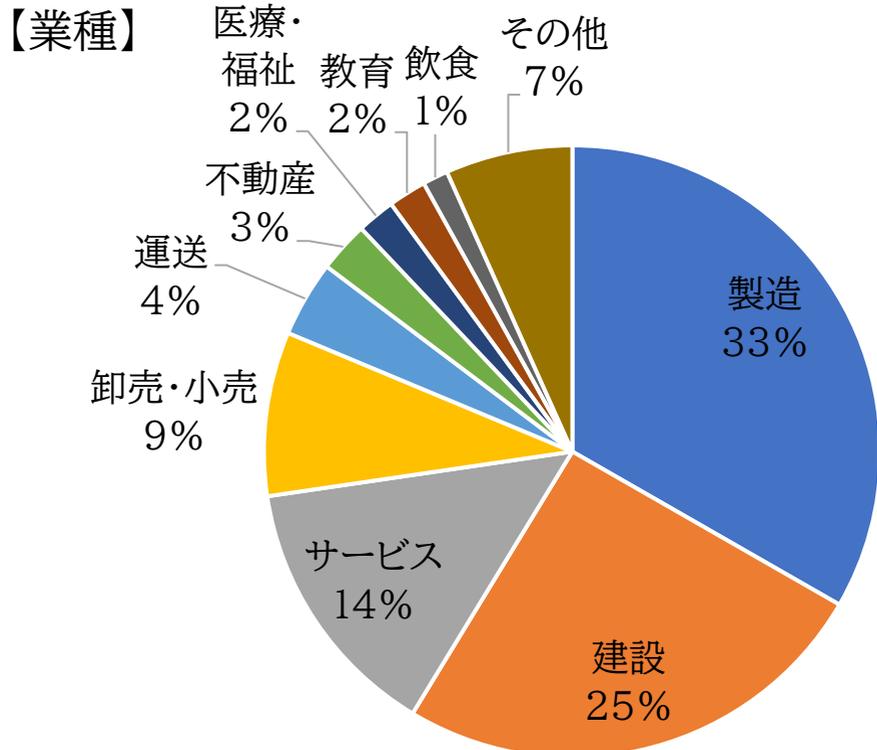
令和3年10月 川口商工会議所

調査概要・回答者属性

調査概要

調査期間 : 令和3年10月8日(金)~10月18日(月) ※期限後提出を含む
 調査内容 : 川口市内企業における働きやすい環境づくりに関するアンケート
 調査対象 : 従業員数10~30人の市内会員事業所 828件
 回答数 : 事業所 151件 回答率:18.2% (従業員による回答1,013件)
 調査方法 : 郵送による送付、返信用封筒による回答

回答者属性



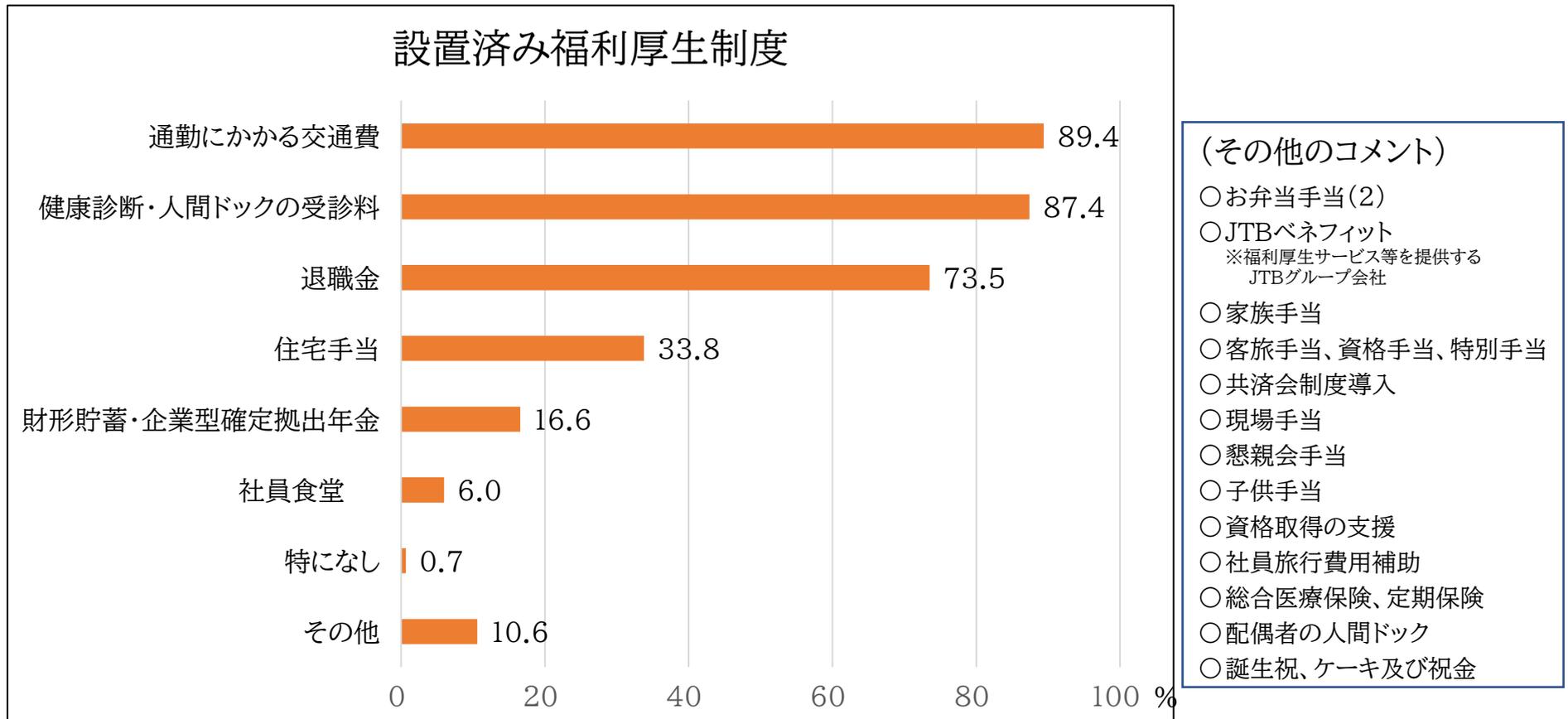
【平均従業員数】 24.3人(回答123社)

【従業員の平均勤務年数】 15.2年(回答113社)

福利厚生制度の導入状況

問2. 貴社の法定外福利厚生について、設置されているものを教えてください(複数回答可)。

- 「通勤にかかる交通費」、「健康診断・人間ドックの受診料」、「退職金」については高い導入率となっている。
- 住宅手当については約1/3の事業所で導入されており、その他コメントにおいても、各種手当が導入されているものの、導入率は低い状況である。
- 財形貯蓄・企業型確定拠出年金については、管理コストよりも手続き等の煩雑さから敬遠されていると推察される。



※事業所数151件における各項目回答数の割合を算出

働きやすい環境づくりのため充実させたい内容

問3. 従業員の働きやすい環境づくりのため、以下の項目について、充実させたいと思うことと、優先順位を教えてください。(必要と思うカッコ内に番号を付してください)

- 2位の「自己啓発・資格取得の支援」については、経営者が社員のスキルアップを期待している様子が窺える。
※従業員向けのアンケート結果では優先順位が低位の結果となっている。
- 3位「若者が育児休暇や有給休暇を取得しやすい環境」、4位「高齢者の働きやすさ」については、働き方改革に対する経営者の意識が進んでいることが窺える一方、現状では未対応で課題もあるのではないかと思われる。
- 6位の「女性の職場復帰」は、経営者の女性に対する期待を示している。
- 8位の「交流できる場の充実」は、従業員に見聞を広めたい意識の表れと思われる。

順位	項目	平均値
1	福利厚生制度の充実	2.2
2	自己啓発・資格取得の支援	2.9
3	若者が育児休暇や有給休暇を取得しやすい環境	3.1
4	高齢者の働きやすさ(能力に応じた配置や定年の延長等)	3.2
5	退職金	3.3
6	女性の職場復帰(結婚・出産・育児等で長期休暇後の復職)	3.5
7	住宅の取得支援	5.0
8	同世代の交流ができる場の充実	5.1
9	その他	2.3

(その他のコメント)

- IT化、テレワーク対応等の充実(2)
- すべて充実させてあります。
- 休日増
- 給与
- 若者が早く結婚でき、社会的安定を保つこと
- 所得UP
- 特に優先順位はなく、喜ぶであろうことを実施する。
- 会社の費用で運転免許取得

※平均値は回答された優先順位の合計を回答者数で割った値。小さいほど優先順位が高い。

働きやすい環境づくりに期待する支援策

問3-2. 上記の内容を実現するために、行政等の支援があったらいいと思うことを教えてください。

(例:補助金・助成金による支援、従業員研修の実施など)

- 問3の回答と整合し、①各種福利厚生制度の充実、②自己啓発・資格取得のための研修会の実施、③働き方改革に対する支援の3項目に関する補助金や助成金、行政施策を求める声が多かった。
- 従業員のために福利厚生を充実させたい、スキルアップをさせたい、働き方改革を進めたいという経営者の意識が見える。
- 行政による研修会に期待している理由は、自社内では研修を実施できないことによると思われる。

【補助金や助成金等による支援、手続き等の支援】

内容	回答数
補助金、助成金による支援全般(※具体的な使途の記載のないもの)	40
資格取得に対する助成	7
補助金・助成金のわかりやすい周知および手続きの簡素化	4
福利厚生制度への補助・助成	4
採用・人材確保における補助・助成	4
税金の控除等	4
導入に向けたコンサル支援	3
高齢者・若年層雇用の補助・助成	2
自己啓発費・図書費の補助・助成	2
テレワーク機材導入の補助・助成	1
退職金に対する補助・助成	1
行政施設利用の補助・助成	1
研究開発費の補助・助成	1

【研修会実施の支援】

内容	回答数
行政による研修会の開催 (新人向け、中堅向け、中途採用向け、リカレント教育等)	11
事業者の開催する研修に対する補助・助成	3

【働き方改革に対する支援】

内容	回答数
子育て支援助成金	2
保育施設の充実	2
週休2日確保の方策	1
育休時の人材確保	1
企業の取り組みに対するアドバイス等	1

魅力ある職場づくりのために要望したい行政支援

問4. その他、魅力ある職場づくりのため、行政等の支援を要望する内容があれば記入してください。

- 女性・若者・高齢者の働きやすい職場づくりについて、理解・認識が進んでいるが、現状ではまだハードルも高い様子が窺える。
- 行政に求める支援としては制度や相談等のソフト的なものより、物的なものに対する金銭支援が多く挙げられた。
- 少数ではあるが、人材採用のための交流の場の意見は、合同説明などを期待していると思われる。

【働き方改革を推進】

内容
シニア層への医療・介護制度の充実
時間労働の制度、有給休暇取得促進をテーマとした研修会の開催
子育て、介護に対する支援の充実
高齢者が職場に残る方法と補助金等の情報が欲しい

【働きやすい職場環境】

内容
コロナ対策費用の補助、助成(換気設備、体温計、消毒液など)
冷暖房設備、熱中症対策のための空調服・ミネラル飲料へ補助、助成
職場の緑化補助、助成等
市内企業による大運動会の実施・交流
事業所近隣の道路、カーブミラーや横断歩道等の整備
売上増なくして賃上げは厳しく、魅力ある職場等、今は考えられない
抽象的だが、待遇だけでなく社員の満足度(勤続年数等)などを評価する仕組みがあると良い
建物や設備更新の補助金・助成金

【地元企業の育成・保護】

内容
社員が頑張っている会社に優先して行政が仕事を依頼すること 工業団地の空き情報の提供。
IT企業に重きを置きすぎず、日本の製造業の現状を真剣に考えて欲しい。 若者の製造業離れが国力低下に繋がることを考慮した政策を願う。
事務所(家賃補助や購入支援)、電子化への補助金があると良い。
退職金制度の充実
夏の間少し暇になるので仕事を出してもらいたい
幼稚園教諭に対する支援を増やして欲しい。

【その他】

内容
人材採用のための交流の場
個々の事業所で考えるべきであり、一律に行政等に支援を求めるべきではない。
公平な助成のあり方や、意味のある税金の使い方などを考えて欲しい
一刻も早いアフターコロナにおける景気の回復
福利厚生への補助金
同じ仕事をしていても格差のある認可／認可外の保育士の格差解消。

アンケート票

①経営者様アンケート

川口市内企業における働きやすい環境づくりに関するアンケート

川口商工会議所では、行政と一体となり、市内企業の経営者様を対象に、働きやすい環境づくりに関して以下の調査を行っております。調査結果につきましては本商工会議所の事業や、市政への要望等に反映いたします。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご回答にご協力くださいますようお願いいたします。また、別紙により、同テーマの従業員様を対象としたアンケートも実施いたしますので、従業員の方々にもご回答賜りたく、ご周知くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご多用のところ誠に恐縮ですが、10月18日(月)までに同封の返信用封筒により従業員様アンケートと併せてご返送くださいますようお願いいたします。

Q1. 属性

業種：製造 建設 卸売・小売 飲食 サービス 医療・福祉 その他()
従業員数：()人 従業員の平均勤務年数：約()年

Q2. 貴社の法定外福利厚生について、設置されているものを教えてください。

住宅手当 通勤にかかる交通費 健康診断・人間ドックの受診料
退職金 財形貯蓄・企業型確定拠出年金 社員食堂 特になし
その他()

Q3. 従業員の働きやすい環境づくりのため、以下の項目について、充実させたいと思うことと、優先順位を教えてください。(必要と思うカッコ内に番号を付してください)

- () 福利厚生制度の充実
- () 住宅の取得支援
- () 退職金
- () 女性の職場復帰(結婚・出産・育児等で長期休暇後の復帰)
- () 若者が育児休暇や有給休暇を取得しやすい環境
- () 高齢者の働きやすさ(能力に応じた配置や定年の延長等)
- () 自己啓発・資格取得の支援
- () 同世代の交流ができる場の充実
- () その他()

Q3-2. 上記の内容を実現するために、行政等の支援があったらいいと思うことを教えてください。(例：補助金・助成金による支援、従業員研修の実施など)

Q4. その他、魅力ある職場づくりのため、行政等の支援を要望する内容があれば記入してください。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。